



高山西ロータリークラブ

# 例会報告

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

- |                                 |               |
|---------------------------------|---------------|
| ● 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30         | ● 会長 斎藤 章     |
| ● 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988 | ● 幹事 井辺 一章    |
| 大垣共立銀行 高山支店 4F                  | ● 会報委員長 伊藤 松寿 |



## <会長の時間>

本日は、ニコニコ委員会担当例会で「落語」を聞いて頂くのことで、会長の時間も落語についてお話致します。

**落語**（らくご）は、近世期の日本において成立し、現在まで伝承されている伝統的な話芸の一種である。「落し話」、略して「はなし」とも言う。身振りと言りのみで物語を進めてゆく独特の演芸であり、高度な技芸を要する伝統芸能でもある。本来「落語」とは落語家が行う演目（ネタ）のなかでも滑稽を中心とし、落ち（サゲ）を持つ「落とし斬」のことを指したが、現在では人情斬・芝居斬をも含めた総称として用いられる。落語は寄席（よせ）と呼ばれる常設館や一般のホールで演じられることが多い。落語家の舞台のことを「高座（こうざ）」と呼ぶ。江戸落語と上方落語には小道具や慣習に違いがある。

### 歴史

滑稽な話を集めた本の元祖としては、誓願寺の安楽庵兼伝が京都所司代の板倉重宗に語った話をもとに作られたという 1623 年の『醒睡笑』が挙げられる。この本を元にして『子ほめ』『牛ほめ』『唐茄子屋政談』『たらちね』など現在でも演じられるはなしが生まれた。17 世紀後半になると、江戸の町では大坂出身の鹿野武左衛門が芝居小屋や風呂屋で「座敷仕方咄」を始めた。同時期に京都では露の五郎兵衛が四条河原で活躍し、後水尾天皇の皇女の御前で演じることもあった。大坂には米沢彦八が現れて人気を博し、名古屋でも公演をした。また、『寿限無』の元になる話を作ったのが初代の彦八であると言われている。

18 世紀後半になると、上方では雑俳や仮名草子に関わる人々が「咄（はなし）」を集め始めた。江戸に伝えられて江戸小咄が生まれた。幕末から明治にかけて活躍した三遊亭圓朝は歴史的な名人として知られている。

1876 年 4 月、税金のため、芸界の統一で三人が頭取として選ばれた。三遊亭圓朝、3 代目麗々亭柳橋、6 代目桂文治の三人が交代で月番で責任を負うシステムが作られた。1917 年 8 月には柳派と

三遊派が合併し、4 代目橘家圓藏、初代三遊亭圓右、3 代目柳家小さんら売れっ子たちが中心となり、その後、「東京落語協会」（落語協会の前身）を設立した。

上方では明治期に桂派と浪花三友派とがしのぎを削り、初代桂文團治・二代目桂文枝・三代目笑福亭松鶴ら名人上手が輩出、大正から昭和にかけて初代桂春團治らが活躍したが、昭和期に漫才に押されて一時衰退、上方落語協会が設立、今日の繁栄を迎えている。

### 落語家の所属団体

寄席や演芸場（ホールともいう）の興行で演じるプロを落語家（噺家）と呼ぶ。ギルドである以上、内部では徒弟制度が敷かれている。

関東の落語家：社団法人落語協会、社団法人落語芸術協会、  
円楽一門会、落語立川流

関西の落語家：上方落語協会、東方落語民話寄席、

### 「上方落語」の歴史

#### 江戸時代まで

江戸時代中期に、京都の初代露の五郎兵衛や大阪の初代米沢彦八が道端に舞台を設け、自作の噺を披露して銭を稼いだ「辻咄」（つじばなし）や「軽口」（かるくち）が落語の起源といわれている。松田彌助が台頭。彌助一門には松田彌七、2 代目松田彌助や「桂一門の祖」初代桂文治があり、初代文枝は「三十石」などで人気を博し、その門下の初代桂文之助（のち 2 代目曾呂利左衛門）、2 代目桂文都（のち月亭文都）、初代桂文三（のち 2 代目桂文枝、晩年桂文左衛門）、初代桂文團治も人気・実力ともに高く、「四天王」と称された。そして桂一門と並んで現代の上方落語の主力門派を成したのが笑福亭一門であった。

#### 明治時代

明治期に入ると、「桂派」と、文都、2 代目文團治（のち 7 代目桂文治）、初代笑福亭福松、3 代目笑福亭松鶴らを核とする派手で陽気な「三友派」が鼎立。この間、大阪では 3 代目桂文三、初代露の五郎、3 代目桂文團治、2 代目林家染丸、初代桂枝雀、初代桂ざこばなどの名人上手を輩出。

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

# 例会報告

## 大正から昭和初期まで

この頃、吉本興行部（なかんずく林正之助）に商品の価値が無いと見なされ、定席の寄席や諸派の買収がなされたことなどがあり、衰亡の危機にさらされた。落語家同志の内部抗争、看板落語家の相次ぐ他界、さらには新興の漫才が新しい笑いを創造（エンタツ・アチャコがラジオの大学野球の中継から『早慶戦』を作ったのが好例）したのに対し、旧態依然の古い芸に安住してファンが離れたのが原因とされる。そのなかで、唯一、新しい笑いを提供し多くのファンを獲得したのが初代春團治であった。レコードという新しいメディアをフルに用い、ギャグ満載のナンセンスな演出をした。春團治の死によって上方落語はその王座を漫才に譲ったと見られていた。

## 太平洋戦争後～昭和30年代

そんな中、3代目林家染丸を中心に6代目笑福亭松鶴（5代目松鶴の子）、3代目桂米朝、3代目桂春團治（2代目春團治の子）、3代目桂小文枝（のち5代目桂文枝）らによる復興の烽火があがる。昭和34年に3代目桂春團治、昭和37年に6代目笑福亭松鶴と大名跡が相次いで復活。この二人とほぼ同時期に入門した2代目桂小春團治（のち2代目露の五郎→2代目露の五郎兵衛）、2代目笑福亭松之助、3代目桂文我、3代目林家染丸のほか、3代目林家染語楼、昭和30年代前半入門組の4代目桂文紅、3代目桂米紫、月亭可朝などの中堅も力をつけてくるなどし、上方落語協会を結成して、奇蹟的な復興へと向かっていった。

## 昭和40年代～昭和末

昭和40年代に入ると、松鶴、米朝、春團治、3代目小文枝らが積極的に採り続けてきた弟子たちが、テレビ時代・深夜放送ブームを背景に台頭。可朝、笑福亭仁鶴、桂三枝、笑福亭鶴光、2代目桂春蝶、笑福亭鶴瓶、桂朝丸（現在の2代目桂ざこば）らが注目を浴びる。とくに仁鶴は、初代桂春團治を意識した爆笑落語で人気を集め、昭和45年には、テレビラジオのレギュラー番組にひっぱりだこで、一躍スターダムにのしあがった。

## <幹事報告>

### ◎RI日本事務局より

- ・ベネファクター認証盾  
およびピンバッジ  
斎藤 章さんへ



### ◎RI日本事務局財団室より

- ・税制優遇措置について  
公益財団法人ロータリー日本財団へ寄付は、現行の所得控除制度に加え、税額控除制度を選択することが可能になりました

### ◎一般社団法人比国育英会バギオ基金より

- ・2010 事業報告書の送付と基金へのご寄付のお願い

## <例会変更>

- 高山 … 1月5日(木)は、新年例会のため  
9日(月)17:30～ 洲さき に変更  
1月12日(木)は、定款により 休会  
1月19日(水)は、職場訪問例会のため  
15日(日)16:30～由布衣工房 に変更  
可児 … 1月5日(木)は、定款により 休会

## <出席報告>

| 区分  | 出席  | Make-Up | 出席者数 | 会員数 | 出席率    |
|-----|-----|---------|------|-----|--------|
| 前々回 | 41名 | 0名      | 41名  | 46名 | 89.13% |
| 本日  | 42名 | —       | 42名  | 47名 | 87.23% |

## <本日のプログラム>

### ニコニコ委員会

委員長 田中 正躬

ニコニコ担当例会に相応しい内容を  
を思案しておりました所、年明けに高



山市政 75 周年記念文化芸術鑑賞事業で来高される「柳家三治」氏の落語を、田近さんよりご紹介頂きました。小三治師匠といえば『芝浜』ですが、残念ながら尺が長く例会時間中に鑑賞できないので、時間中に収まるものとして「桂枝雀」の『親子酒』のDVDをご用意いただき、さらには本来落語には酒と肴につきもの、ですがお昼なので、という事でお菓子まで差し入れしていただきました。皆様、昼下がりのひと時を落語でお楽しみください。

なお、「柳家三治独演会」は年明け2月28日(火)がこくふ交流センターさくらホール、29日(水)が高山市民文化会館小ホール、両日とも開場 18:00 開演 18:30、木戸銭は2,800円との事ですので是非お出かけ下さい。

# 例会報告

## <ニコニコボックス>

### ●高山RC 早川 宏治 様

・久しぶりです。12月11日から年末交通安全週間になります。スリッパ注意です。

・飛弾ナンバー誕生20年記念大会、新田さん大変お世話をかけました。

### ●高山中央RC 大保木 正博 様

先日のIMでは皆様のご協力をいただき誠にありがとうございました。本日はよろしく願いいたします。

### ●斎藤 章さん

①本日ニコニコ委員会担当例会、短い落語ですがお楽しみ下さい。

②高山RC 早川 宏治さん、高山中央RC 大保木 正博さん、ようこそお出で下さいました。

### ●井辺 一章さん

・高山RC 早川さん、高山中央RC 大保木さんようこそ、ゆっくりして下さい。

・斎藤会長、ペネファクターご苦労様です

### ●古橋 直彦さん

高山RC 早川 宏治さん、高山中央RC 大保木 正博さんのご来訪を歓迎致します。

### ●小田 博司さん

早川様、大保木様の御来会を歓迎します。少し遅刻したのも含めて。

### ●阪下 六代さん

なんとも羨ましい名字の大保木さん、ようこそお出で下さいました。

### ●折茂 謙一さん、米澤 久二 さん

先週の年次総会で、次期理事役員のご承認をいただきありがとうございました。どうぞよろしく願います。

### ●向井 公規さん

先日の新会スピーチありがとうございました。少しの時間ですが知っていただける機会を頂き感謝です。

### ●遠藤 隆浩さん

先週は突然の10年在籍表彰、驚きました。これだけ続いたのも皆様のおかげだと思っています。本当にありがとうございました

### ●小森 丈一さん

向川原さんの再入会を喜んでます。いつかきっとこの日の来る事をお待ちしていました。勝手知ったるロータリー、ご活躍を期待しています。

### ●菱川 正臣さん

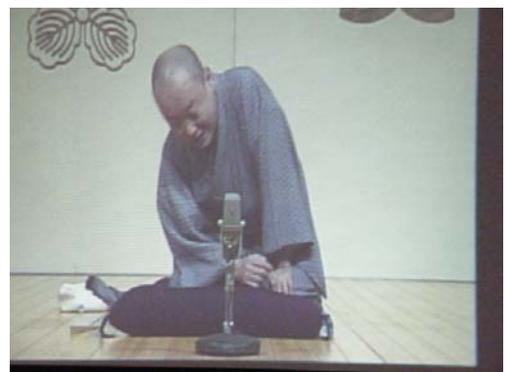
平凡な毎日が暮らせる事。長く休んでいたゴルフも今年から始めました。健康に感謝します。あまりニコニコに出しませんので…。

### ●垂井 政機さん

不景気だとか言っても今年も宮川には優雅な真っ白のダイサギが飛来して来ました。数えてみたら13羽おりました。年々数が増えているようです。観光客に見捨てられても、鳥は来てくれるようです。カワアイサも数羽見られました。

### ●田中 正躬さん

本日はニコニコ担当との事で、田近さん大変お世話になって落語を準備しました。一時をお楽しみいただければと思います。



こころの中を見つめよう 博愛を広めるために